

新たな公務員人事管理に関する勉強会(第1回) 議事要旨

1. 日時 令和5年4月27日(木) 10:00~12:00

2. 出席委員

(座長) 横田 明美 明治大学法学部専任教授
荒見 玲子 名古屋大学大学院法学研究科教授
入江 崇介 株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
HR Analytics&Technology Lab 所長
大木 清弘 東京大学大学院経済学研究科准教授
小田 勇樹 慶應義塾大学法学部政治学科准教授
加藤 守和 PwC コンサルティング合同会社ディレクター
田中 万理 一橋大学経済研究所准教授
早津 裕貴 金沢大学人間社会研究域法学系准教授

※各委員の所属・役職は令和5年4月27日時点

3. 議事次第

- ① 企画法制課長御挨拶
- ② 座長選任・御挨拶
- ③ 出席者自己紹介
- ④ 勉強会の進め方について
- ⑤ 公務員人事管理をめぐる状況について ※人事院ホームページに資料を掲載
- ⑥ 意見交換

4. 概要

- 議事次第①~⑤について、御挨拶、自己紹介及び事務局から資料説明がなされるとともに、議事次第⑥について、主に以下のような内容につき意見交換がなされた。
- ・ 人事院の所掌や各府省との関係についての質問がなされ、人事院は民間の情勢や各府省の要望を踏まえつつ公務員人事管理に関する基準・ルールを作り、各府省はそれらを適切に運用していくのが基本的な関係である旨の回答がなされた。
 - ・ 「公務員人事管理に関する報告」における人事院の「基本的な考え方」及び「課題と対応」(議題⑤関係資料P2、3)について、出席委員側から、課題認識については丁寧に記述できている一方、対応策については人事院内の所管にとらわれず、目的(どういった成果を挙げるのか)に着目して記述できるとより良いのではとの指摘がなされ、人事院側から、目的(課題解決)に向けた対応(手段)として各種制度のアップデート・アップグレードを進めている旨及び指摘を今後の検討に活かしていく旨の回答がなされた。
 - ・ 今後の勉強会において議論をしたいテーマとして、長時間労働の是正や働きがいなどをどう高めていくかなど公務における諸課題の解決策と提言方法について、データの収集方法や現場の負担にも配慮しつつ、自由な発想で率直に議論していきたい旨の意見があった。

以 上